

3類型	鈹工業品	通巻番号	4-24-002
地域資源名	美濃焼	認定日	平成24年6月20日
地域	多治見市、瑞浪市、土岐市、可児市	所管省庁	経済産業省

事業名：美濃焼の焼成技術を活用して高い遠赤外線放射率を実現した「お湯を使わない足湯用セラミックボール」の製造販売事業

会社名： 山路製陶所

所在地： 岐阜県土岐市土岐口中町1-85

連絡先： TEL:0572-55-0232
FAX:0572-55-0365

H P : <http://www.h3.dion.ne.jp/~yamajitd/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、美濃焼の焼成技術を活用して「お湯を使わない足湯用セラミックボール」の開発に成功した。
- ・本商品は、原料配合技術による「高い硬度」と、酸化焼成・還元焼成といった焼成技術を効果的に用いることによって実現された「高い遠赤外線効果」が特徴である。
- ・従来は発色の為に使用されていた焼成方法を、製品の炭化と焼きしめ度合いを高めるために活用しているという独自性のある取り組みは当地域において初めてである。



【遠赤外線セラミックボール】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・高い遠赤外線放射率(94.68%)で足の芯まで暖くなる。
- ・研磨により表面の劣化を防ぐことにより靴下やストッキングを履いたままで利用できる。(ストッキングが引っかからない)
- ・銀イオン・銅イオン等の抗菌原料を配合するとともに、非多孔質で水分を吸収しないため衛生的である。



【温風ヒーター・HOT GIRLⅢ】

◆市場性

- ・「健康ブーム」の流れとしての「温泉ブーム」や、気軽な健康法として「足湯」が脚光を浴びている。また、足湯は温熱治療としても注目されており、誰でも気軽に楽しめるといった要因から老若男女を問わずに人気を集めている。

◆販路

- ・今後も増加が見込まれる老人ホーム等の介護・福祉施設を主な販路としながら、アミューズメント施設、温浴・スポーツ関連施設等への販路開拓を展開する。

地域における関係事業者との連携

- ・地元の土岐商工会議所の会員である。また、土岐市陶磁器試験場や岐阜大学等の支援機関との連携を強化して、製品の向上に向けた取り組みを進める。



【使用例】